

十八歳、海へ (1979)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 1979/08/18

【解説】

中上健次の小説集『十八歳、海へ』に収録されている短編『隆男と美津子』をもとに、田村孟と渡辺千明の共同で脚本を執筆。監督は藤田敏八、撮影は安藤庄平が務めた。四人の男女が織り成す出会いと別れの青春映画。

5年もの間浪人生活を送る森本英介。父と折合いが悪く、郷里とは音沙汰がない。ある夜、鎌倉でチンピラとケンカになり、潜水勝負をした。翌日、予備校で有島佳に声を掛けられる英介。佳は桑田という青年とカップルなのだが、英介の真似をして潜水をし、心中と間違われたという。佳は姉の悠の家に居候中の身であった。英介のバイト先のホテルでまたも心中未遂を起こす佳と桑田。2人を見舞った病院で、英介は悠と出会うのだが…。刹那的な「現在」を生きる若者たちに潜む心の闇を鮮烈に描く。

【クレジット】

監督 藤田敏八

製作 佐々木志郎

結城良熙

企画 進藤貴美男

原作 中上健次

「十八歳、海へ」

脚本 田村孟

渡辺千明

撮影 安藤庄平

美術 徳田博

編集 井上治

音楽 チト河内 Chito Kawachi

助監督 上垣保朗

出演 永島敏行

森下愛子

小林薫

島村佳江

下條アトム Atom Shimojo

鈴木瑞穂

小沢栄太郎